

日本を今一度掃除いたし申候

谷村一成 24 才

龍馬の兄の子孫が私の通う中央大にいと知ったのは、一昨年のこと。高知に縁のあるものとして気になっていた。

greenbird 中央大学チームというサークルを作った私は、学生や住民の方々と大学周辺地域のごみ拾いを行なっていた。

昨夏、地元の方とお話ししていた時だった。「この高幡不動は新撰組のふるさとなんだ。土方も沖田もここの生まれで、歳三の兄の子孫はいまも暮らしているんだよ。」

話を聞いてすぐに思い出したのが冒頭の龍馬の話だった。

夢中になって調べると、2017 年が大政奉還と龍馬暗殺から 150 年の年であることが判明した。こんな偶然はあるだろうか？ぜひとも両家と一緒にごみ拾いをしたい！すぐさま行動に移した。

坂本さんと土方さんは記念行事等多忙の中参加を快諾。昨年 12 月に「高幡不動幕末おそうじ～土方 × 坂本 150 年目の再会～」が実現した。当日は学生や地元住民のみなさんに加え報道機関の取材もあり、大きな反響を呼んだ。

なにより、お二人が歴史を超えて本当に楽しそうにごみを拾っている姿を見て、やってよかったと心から思った。暗いニュースも多い中、世の中に少しはほっこりしたニュースを届けることができたかな？



ごみを拾う土方愛さん(左)と坂本龍哉くん(右)

「NPOシニアワークス Ryoma21」の高知版「くうかい」に参加して

高知市出身 織田祐輔 66 才

2月は2回高知行の機会がありましたが、2回目の16日(金)は用事の間に初めて「NPOシニアワークス Ryoma21」の高知版「くうかい」に参加して佐川町のまち歩きを楽しんで来ました。この「Ryoma21」は東京で活動しゅうグループということで以前関東高知県人会から案内がありましたが、これまで参加する機会もなく、今回が初参加でした。

県人会等で高知県内のご案内パンフ等はこれまでも色々貰うて、佐川町も行きたいところのひとつで、今度高知に往ぬる時には是非に!と思いゆうところに、関東高知県人会を通じてご案内メールがあり、渡りに船と参加したわけです。

佐川駅10時半集合。事前をお願いしていた佐川町のガイドさんお二人にまずは酒蔵の風景から親切、丁寧にゆったりとご案内頂き、地場産センターでガイドの栗田さんのご説明で、ご本人手作りの家老深尾家のお屋敷や、司牡丹の酒蔵を初めとする街並み模型を拝見しました。模型の量の1枚、障子の1枚まで事細かに作られていることを伺い、また、町のために全て自費で制作していることも知り感服しました。

お昼には老舗の鰻屋「大正軒」で鰻を堪能し、お互いの自己紹介もここで行いました。リーダーの鶴岡さんのお話によると、外部の方にもご案内して開催したのは今回が初めてとのこと。10名ほどでしたが、和やかな雰囲気でもた参加したくなりました。

昼食後は牧野公園をボランティアでお世話しゅう方のご案内で、お目当ての「四国梅香黄連」も見ることができて、とても楽しく有意義な高知のミニ旅になりました。

高知県内から参加の皆さんが「高知に居っても存外高知のことはよう知らざったりするきに」と言われよったがには私も同感でした。



里帰りで龍馬パスポート

高知市出身 伊野 雅行 86 才

私は東京在住55年高知市出身の老人です。毎年12月初旬諸用で里帰りし、滞在中の数日間に高知市内の観光施設などを巡り、4年がかりで現在ステージ3(3冊目)のブロンズ龍馬パスポートを取得進行中。施設の割引や特典があるが一昨年更新の際、1万円 の宿泊券に当せん、三翠園に泊まった。皆さんも帰郷の折は県内の指定の施設などを巡り是非挑戦してみては。

(注) 龍馬パスポートの問合せ先は▶高知観光情報発信館「とさてらす」TEL (088)879-6400



龍馬パスポート

検索

高知にまつわるエピソードや学生の頃の思い出、懐かしい味など、なんでもお寄せください。

次号にてご紹介いたします。皆様の投稿をお待ちしております!!